

広報文芸

自由律俳句

おおくさの会編集室選

境内の見晴らし蘇りさつぱりと大銀杏	茶屋 藤原 寿郎
時計の秒針の音だけ静かな夜が更ける	茶屋 長谷川由美子
自信ない免許返納まぢかかな	宝谷 長尾 智恵
畠の日なが帰り支度を夕陽が染める	茶屋 小林 道子
来年を約束チューリップの彩りを摘む	生山 渡邊 圭子
裏庭の赤い木の実に小鳥が集う	神戸上 柴田 篤子
老いた身をいたわり励まし働く	茶屋 木山 輝子

短歌

青空を真白き筋が交差する 飛行機雲の行先何処
 さわやかな初夏の香りを味わいつ 庭の掃除も心地よきかな
 日南の人口増加カンフルに 自然資源を施策のコアに
 梅雨空の晴間待ちわび動き出す 少し速足ノルディックウォーク
 コロナ禍で四年ぶりに再会し 孫の成長老いてく吾も

俳句

駄句駄句会編集室

苗の香が 仕事励ます 夏畑	萩原 岡本 健三
鍬洗う 暮るゝに遅き 野の川に	宮内 木村萬佐子
母の日や 花の名銀河 姪よりの	宮内 田邊登志美
もの思い 眠れぬ夜のおぼろ月	宮内 船越 裕子
幸せは 多忙に有りと 初夏の泥	矢戸 和田 淑子
春惜しむ つくほ広場の 友恋し	神戸上 笹間 玲子
雨音に 小鳥のビオラ 朝の歌	下石見 矢田貝 元

川柳

駄句駄句会編集室

話し好き おもしろおかしく うそもあり 霞 渡邊 文照

広報にちなんでは、みなさんから投稿のあった俳句・短歌をご紹介します。



「手話教室のお知らせ」

手の動きや顔の表情で意思を伝える手話。鳥取県では手話言語条例制定後、手話を見かける機会が増えています。日南町手話サークルでは、1ヶ月に2回のペースで基本的な手話の学習会を開催しています。手話に興味をお持ちの方は、一緒に手話を学んでみませんか。

7月の日程

2日(日) 14時～15時30分

場所…文化センター第3会議室

【問合せ】

石田由香里 (08030529933)

浅野 博美 (09097341887)

「空」



自然に開いた手のひらを上向きで相手に向け、自分の前で弧を描くよう移動させる。

「星」



右手を上へ挙げ、すぼめた指先を自分に向けぱつと開く。

「7」



両手を数詞の「7」にし、胸の前で上下に合わせる。

「手話表現には、色々な表現方法があります。」

